

全国積算資料説明会

広報委員会

去る、7月11日、当協会主催の『全国標準積算資料』説明会を今年は宮城県にて開催致しました。

当日は、台風6号が宮城県を直撃した為、災害対応に追われ、急遽欠席される方も何名かいましたが、それでも宮城、秋田、山形などから60名を超える発注担当者が出席し、講師の全地連、矢島専務理事の講義に熱心に耳を傾けていました。

近年、この講習会は全国的にあまり開催されなくなって来ているようですが（全国でも東北地区のみだそうです。）公共事業の透明化が叫ばれている昨今、明確な積算基準と言うものが、より重要になって来ていると痛感しました。

終了後のアンケートでも、『是非、これからも定期的に開催してほしい。』『他の協会と比べても非常にためになる』など、出席者にも大変好評でしたので、筆者としても来年以降も継続して開催したいものだと願っております。

